

地域自治区の 区長(総合支所長)が選任されました



旧3町地域に設置している地域自治区の区長(総合支所長)が、4月1日付けで、選任(任期は平成19年12月31日まで)されました。

地域自治区は、「合併により周辺地域がさびれるのではないか」という住民の不安を解消し、各地域の特性や資源、これまでのまちづくりなどを生かしながら、新市の早期の一体化と均衡ある発展を図るために、旧3町地域に県内で初めて設置(4年間)したものです。

区長は、地域自治区の事務所である総合支所の支所長として、市長の指示のもとに、総合支所で実施する事務や事業を総轄します。

また、区長は地域自治区に

設置される地域協議会の庶務や運営に関する事務を担います。

地域協議会は、地域自治区の住民の皆さんの意見を行政に反映させるため設置するもので、市長や教育委員会等から市の重要な計画などについて、意見を求められた場合や、市が自治区内で実施する事業等について、市長や市の機関に意見を述べる事ができます。

今後、地域協議会の委員を市長が選任することとなり、南九州の新たな拠点都市としての発展に向けた、新生「鹿屋市」のまちづくりが本格的にスタートします。



4月3日に行われた辞令交付式

吾平町地域自治区



福園 健一 区長(62歳)

【略歴】

昭和41年に鹿児島県庁に入り、県鹿児島中央家畜保健衛生所所長などを歴任。その後、平成15年6月から1期2年6か月の間、旧吾平町助役を務めました。

輝北町地域自治区



福永 辰郎 区長(59歳)

【略歴】

昭和40年に旧輝北町役場に入り、総務課長などを歴任。その後、平成13年4月から2期4年8か月の間、旧輝北町助役を務めました。

串良町地域自治区



橋口 貞伸 区長(56歳)

【略歴】

昭和45年に旧串良町役場に入り、畜産課長などを歴任。その後、平成13年8月から2期4年4か月の間、旧串良町長を務めました。